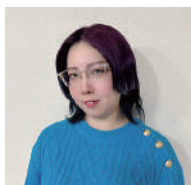


新 登録クリエイター紹介

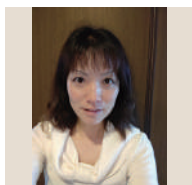
あなたもHUB登録しませんか？
登録無料！



穂坂眞利
イラストレーター



露木凜
演劇美演家



永島美可
クレヨンクリエイター



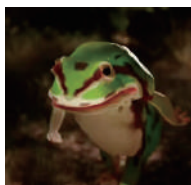
杉山雄風
デザイナー／商品開発



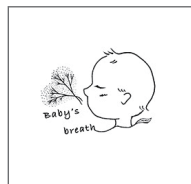
中村俊也
AIコンサルタント



野崎喜弘
講師／AIアート／3DCG



小野寺啓
CG／Web／
アナログゲーム企画制作



大澤裕子
プリザーブドフラワーアレンジ



望月慎吾
ロゴデザイン



川島佳子
カラーサンドアート



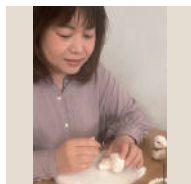
富山竜一
美術家



佐口亮太
映像制作



Jaxen
三味線奏者



杉浦友紀
羊毛フェルト作家

クリエイティブ ナウ

Creative Now

国内外で活躍しているCCCのHUB登録クリエイターが、
それぞれの世界をエッセー形式でレポートしています。



創造都市はCreatorだけでは実現しない。
創造しい人々（市民）が欠かせない！

まず、創造都市とは何か？を整理しておこう。日本における創造都市研究の第一人者である佐々木雅幸さんの言葉を引用してみる。「そもそも「創造都市」とは、地域住民の活発な創造活動によって、先端的な芸術や豊かな生活文化を育み、革新的な産業を振興する「創造の場」に富んだ都市を意味します。～「創造都市」の始まりは1990年代、ヨーロッパの都市が脱工業化によって衰退し、危機を迎えたことにあります。これらの状況を打開したキッカケとなったのが「創造性」です。」

1980年代、当時の僕は日本における21世紀のまちづくりに何が必要なのかを考えていた。僕の一つの答えが芸術・文化の日常化であり、その先に形成されるアイデンティティであった。今、静岡市の重点施策の一つにも採用されている「まちは劇場」は、そんな思いを込めたメッセージとして、僕が1990年に提案したものである。その後、大道芸ワールドカップのプロデューサーとして活動する中で、「国際的創造都市」という言葉が企画書に頻繁に登場するようになる。2013年に、佐々木さんと鼎談する機会をいただき、フェスティバルシティ、クリエイティブツーリズムによる静岡市における創造都市の可能性について聞いてみたことがあった。

創造都市を具体化するには、先述のように、市民の活発な創造活動と芸術や文化の必要性への理解が欠かせない。一握りのCreator（職業としての）だけでは実現しない。僕が現在CCCでやっていることは、いかに創造的に思考し行動に移せる市民（仲間）を一人でも多く育てていくか、そして創造性の必要性・素晴らしさを都市に実装させていくことである。

2025年3月21、22、23日に予定されている辺境をテーマとしたCCC Frontier Festivalは、従来のProducer主導型、ゲスト招聘型ではなく、共創型のフェスティバルを目指しています。色々な方に参加してもらいたいです。この記事を読んで、興味を持たれた方は、是非ともご連絡ください。

<このコーナーは個人の見解レポートです>

Creator
創造の広場（Innovative Commons）主宰

甲賀 雅章 Masaaki Kohga

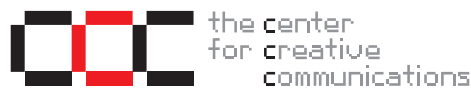
- ①20代＝自己表現のためのデザイン
- ②30代＝企業ためのデザイン
- ③40～50代＝地域のためのデザイン
- ④60代＝社会のためのデザイン
- ⑤70代＝ヒトのためのデザイン

2023年、40年続けてきた株式会社を精算し、solopreneurに。
最近ではプレイヤーとして新しいストリートシアター作品の制作にも取り組んでいる。



お問い合わせは、お電話またはEメールにて
静岡市文化・クリエイティブ産業振興センター
〒420-0035 静岡市葵区七間町15番地1 TEL.054-205-4750 FAX.054-260-4550
info@c-c-c.or.jp https://www.c-c-c.or.jp/
開館時間／午前10時～午後9時 最終入館／午後8時30分
休館日／毎週月曜日および12月29日～1月3日 ※月曜日が祝日の場合、翌日以降の最初の休日以外の日

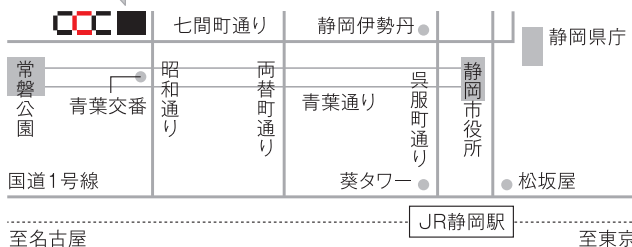
クリエイティブを、育む、活かす、魅せる。



ご来館の際は公共交通機関をご利用ください。
■JR静岡駅より徒歩約14分 ■静鉄新静岡駅より徒歩約13分
■静鉄ジャストライン「県庁・静岡市役所東区役所前」停留所より徒歩約8分、「七間町」停留所より徒歩約2分



駐車場はございません
お近くの有料駐車場をご利用ください



Instagram



Homepage

七間町で「面白い」に出会える場

静岡市文化・クリエイティブ産業振興センター機関誌

CCC NEWS

Sep.2024

Vol.34



『ソウゾウの翼を広げよう！CCC夏休みの自遊研究』開催報告

- ワクワク！キットパス大博覧会
- 公募展 2024 入選者展覧会 第二弾
- 2024.6 月からの活動レポート

- 次回展覧会情報
- コラム：Creative Now

7/27(土) ▶ 8/25(日) みんな、キラキラしている！ CCC夏休みの自遊研究

昨年初開催して大好評だった「夏休みの自遊研究」

予約なしで、ブラッと来て、涼しい部屋で自由に遊んで帰れる本イベント。昨年に続き、2回目の開催となる今年は平日の来館者も多く、1階のギャラリーはさながら制作工房になっていました。クッションフロアの上で紙や画材を使って絵を描いたり、間伐材の切れ端を使ったアート作品づくりをしたりなど、自分の感性で遊べることから、集中して作品を制作している姿がたくさん見られました！

7人のCreatorによる7つのワークショップは、どれも盛況で子ども達は、思う存分に「ソウゾウの翼」を広げていました。改めて、子どもたちにはこういった創造の現場が必要なんだと再確認しました。

〈開催ワークショップ一覧〉

- A.「発見！コルク虫」 B.「シン・自遊研究」
C.「ダンボールを使ってコスチュームを作ってみよう！」
D.「七間町 忍びの里計画」 E.「仮面&ペットボトル風鈴をつくろう！」
F.「何かを演じる秘訣？！」 G.「思い出のヒカリ球作り」



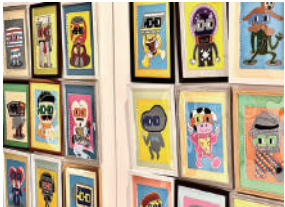
夏休みの自遊研究特別企画 ワクワク！キットパス大博覧会

優しさあふれる絵に囲まれて、癒されました。

「夏休みの自遊研究」の特別企画として開催されたペトロアンドヨゼフ(田川誠/深澤慎也)の「ワクワク！キットパス大博覧会」。アメリカで大好評を博したペトロアンドヨゼフWORLDを存分に楽しめる1ヶ月となりました。キットパスを使って制作してきた108体のキャラクターをはじめ日本各地の子どもたちとお絵かきした大型作品も展示。お面づくりや風鈴づくりなどのキットパスを使ったワークショップも開催されとても素晴らしい博覧会になりました。こういった心温まる作品も、人々の心を豊かにするアートならではの大きなパワーであることが実感できた展覧会でもありました。



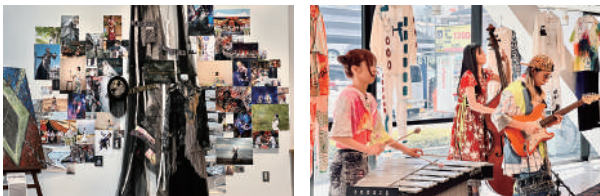
ペトロアンドヨゼフ(田川誠/深澤慎也)



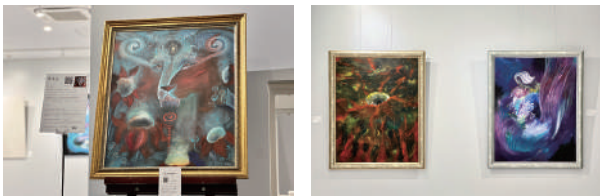
6/22(土) ▶ 7/21(日) CCC 公募展 2024 入選者展覧会

公募展
2024
第2弾

小川浩子衣装展「NO FUCKING RULE」



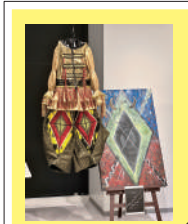
Sky Solo Art Exhibition 「無からうまれた色」



今回の展示では私が地元に戻って来てからの7年に関わらせて頂いた衣装の展示を行いました。衣装を制作する時には『その人らしさ。更にそれが引き立つ事』を心がけています。展示期間中に行ったLIVEイベントではミュージシャンの方に新作衣装を着て演奏して頂く事で私が思う『ステージにおける衣装の意味』も伝えられる展示になりました。



小川浩子 さん



お二人のコラボ作品

オーダー制作や個展をメインに専業にて活動しています。CCCへ観に来て下さった方の内側へ繋がりたいと思うようにリラックスし、自己との時間を過ごしていただけたらと思います。感情という無から生まれる世界をコンセプトに。在廊日は色んな方とお話ができて嬉しかったです。なにより1Fにて衣装展の小川さんとのコラボイベントが素晴らしい。今でも余韻に浸っております。クリエイティブって最高！と改めて実感しました。感謝です。



Sky さん

6/8(土)

落合英男あそび教室 第二回

「モダンテクニックで描こう！」を開催しました。

第二回は絵の具をたっぷり使って、モダンテクニックの技法にチャレンジしました！様々な種類の紙やアクリル板に絵の具をのせてベタッ！広げたときの模様から想像を膨らませて作品づくりを楽しみました。今後は、10月、12月、2025年2月に開催予定です。本講座のお申込みは開催の前月第一営業日正午から。どなたでも参加できます。



7/17(水)

CCC クリエイティブスタディ 2024

「ブランディングとイノベーションにつなげる
デザイン経営」を開催しました！

企業の創造性を高める「デザイン経営」の今とこれからをお話ししました。静岡でも注目が高まりつつあるイノベーションの考え方や企業でおこなっている課題、デザイン思考のポイントの解説などをおこないました。多くのクリエイター、企業、行政関係者にもご参加いただき「わかりやすかった」という意見を多くいただくことができました。



Information

9/7(土) ▶ 10/6(日)

静岡スゴ技！工場のヒミツ展 開催中です！

静岡のものづくり産業を紹介する「静岡スゴ技！工場のヒミツ展」。プロダクトはもちろん、その工場の魅力も知っていただくために製造現場で働く人や開発ストーリーにも焦点を当て、ものづくりの現場をじっくりと紹介します。また、10月に開催するオープンファクトリーイベント「静岡工場博覧会 ファクハク」と連動しているので、気になる工場があったら「ファクハク」で見学できるかも。



11/16(土) ▶ 12/22(日)

海を越える Made in Shizuoka 展

静岡市内のモノづくりに携わる13社が海外デザイナーとマッチングして試作品を作り海外の販路を開拓していく、そのプロセスや逸話を静岡モノづくり海外展開ストーリーとして、実際の試作品と共にお見せします。期間中はスポットで出展者有志によるワークショップや販売会、11/27(水)には、出展者とJETRO静岡によるトークショーと交流会も開催します。



CCCの楽校

来年3月の事業実施に向けて、
脳細胞ヒートアップ中！

「Creativeのチカラでモヤモヤをワクワクに。」をテーマに、社会や地域が抱える課題を創造思考で解決できる人材を育てることを目的にスタートした「CCCの楽校」も4期目となりました。コミュニティデザインの世界で大活躍している講師を招いての座学、企画開発手法の実践、そしてコーディネーター、受講生によるワークショップ。2025年の3月にどんな企画が実施されるのか楽しみです。



コモンズライブラリー設置中！ CCC×“みんなとしょ”がコラボ

「みんなの図書館(みんなとしょ)」とCCCコモンズライブラリーとのコラボ企画を実施中です！11名の棚主が1Fギャラリーにて、テーマに合わせて選んだ本を置いています。館内で自由に読むことができますので、ぜひお立ち寄りください。毎月本の入れ替えをしています。お気に入りの本をぜひ見つけてみてください。



展覧会・イベント情報

10/12(土) ▶ 11/10(日)

静岡で活躍するプロフェッショナルたちのイノベーション物語 ミライイノベーションデザイン展

静岡という地域を中心に、イノベーションとブランディングに取り組む企業のプロフェッショナルたちをクローズアップし、イノベーションの先の夢とそこに辿り着くまでの道のりを物語としてご覧いただく内容です。私たちの身の回りで始まっているイノベーションの活動をご覧いただき、今後の挑戦のヒントや勇気に繋げていただけたら幸いです。



CCCはパフォーマーの稽古場を支援しています。

CCCでは、静岡市が掲げる「まちは劇場」を推進するべくパフォーマンス事業を積極的に展開しています。その一つとして、作品制作の目的に限定をし、2F多目的ルームの無料貸し出しを実施しています。詳細・応募要項はCCCのHPからご確認ください。

